安全運転管理者に関する届出書の記載要領

◎ 届出の種別
該当する項目に○印を付す。
- 管理者を選任したときーーー「選任」
- 管理者を解任したときーーー「解任」
- 管理者を交代したときーーー「選任、解任」
- 既に届出済みの届出書の記載内容に変更があったときーーー「届出事項を変更」

①選任年月日
実際に管理者を選任した日を記載する。

②安全運転管理者氏名
氏名・生年月日を確認し正確に記載する。
注意：高橋→髙橋・渡辺→渡邊・斉藤→齋藤

③資格要件
２０歳以上の者であるか
（副安管が置かれている場合は３０歳以上）

④職務上の地位
「代表取締役･専務取締役･所長･支店長・○○部部長･○○課課長･○○係･○○係主任・社員」等の地位を記載する。
※これら地位の名称を使用しない事業所では、（　　）書きでどの地位に相当するかを具体的な地位の名称を記載する。

⑤安全運転管理者の運転免許
運転免許証の記載内容を確認し、正確に記載する。
運転免許がない管理者については、記載しない。

⑥安全運転管理者の勤務の態様
勤務欄の該当する欄に○印を付す。
副安管の有無について○印を付す。

⑦安全運転管理者等の経歴
安全運転管理者の経歴を記載する。
安全運転管理者の経歴が無い場合は運転の管理経験（２年以上）を記載する。

様式14号（第15条関係）

※ 整理番号

安全運転管理者に関する届出書

宮城県公安委員会 殿　　年　月　日

安全運転管理者を選任、解任
届出事項を変更 } したので
お届けします。

届出者の氏名又は法人の名称及び代表者の氏名

住所

（電話　　FAX　　）

①選任年月日	年　月　日		
②安全運転管理者氏名	（ふりがな）		
③資格要件	生年月日（年齢）	年　月　日（　歳）	
	運転の管理経験		
	1 2年以上	2 公安委員会の教習修了者で1年以上	3 公安委員会の認定
④職務上の地位			
⑤安全運転管理者が運転免許を取得している場合	免許の種類		
	免許年月日		
	免許証番号又は免許情報記録の番号		
	交付年月日	年　月　日	
	交付公安委員会		
⑥安全運転管理者の勤務態様	勤務	日勤　隔日　その他（　）	
	副安全運転管理者の有無	あり（　人）　なし	

⑧使用の本拠

名称	
位置	
業種別	1 官公署　2 公社公団等　3 農業　4 林業　5 漁業　6 鉱業　7 建設業　8 製造業　9 卸･小売業　10 不動産業　11 金融保険業　12 運輸業　13 電気･ガス業　14 通信業　15 サービス業　16 その他

管理する自動車の台数・運転者数

⑨自動車台数

乗用				貨物				大型特殊	小型特殊	自動二輪	計
大型	中型	準中型	普通	軽	大型	中型	準中型	普通					

⑩運転者数

免許種別	大型		中型		準中型	普通		大型		特	自二	小特	計
	一種	二種	一種	二種		一種	二種	一種	二種				
専従													
予備													

⑦安全運転管理者等の経歴

勤務期間	勤務所名等
自　・・　至　・・	
自　・・　至　・・	
自　・・　至　・・	
自　・・　至　・・	

⑪前安全運転管理者

解任年月日	年　月　日
氏名	
解任事由	1 退職　2 転任　3 解任命令　4 その他（　）

備考

備考
1 安全運転管理者の経歴がない場合は、安全運転管理者等の経歴欄に運転の管理経験を記載すること。
2 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。

◎実際に警察署へ届出書を提出した日を記載する。

◎「届出者」…自動車の使用者（事業所）からの届出なので、原則として事業所の代表者・役職名・所在地等を記載する。
※押印不要

◎「電話」…使用の本拠の電話番号を記載する。

⑧使用の本拠
「名称」…登録する名称なので営業所名等まで正確に記載する。
「位置」…所在地を正確に記載する。
「業種別」…複数の業種にわたる事業所は、主たる業種を○印で囲む。

⑨自動車台数
使用する自動車の台数を記載する。
（大型・普通自動二輪は、１台0.5台で計算）

⑩運転者数
「専従」…通常の運転担当者数を記載する。
「予備」…運転する可能性のある運転者数を記載する。

⑪前安全運転管理者
「解任年月日」…実際に管理者を解任した日を記載する。
「氏名」…前管理者の氏名を記載する。
「解任事由」…該当事由に○印を付す。
※新規選任時は空欄となる。
交代時は確実に記載すること。

※備考欄の記載方法
- 安全運転管理者●●から△△に変更
- 安全運転管理者●●を解任し、△△を選任
- 事業所の所在地を●●から△△に移転、変更
- 使用台数が４台以下になったことから管理者を解任等
- 事業所名を○○から●●へ変更

変更事項が分かるように記載